2025年度 SYLLABUS 【博士後期課程】

授業科目名	金融経済学特別研究
担当教員名	國方 明

テーマ:マクロ経済学またはミクロ経済学を金融に応用する。

金融にかかわる経済学は、次の①と②の2つに大きく分かれる。

- ① マクロ経済学の応用。英語では Monetary Economics と書くことが多い。
- ② ミクロ経済学の応用。英語では Financial Economics または Banking と書くことが 多い。

 \mathcal{O}

テ

目

科

本科目では、履修者の関心に基づき、①と②の一方を学ぶ。本科目を学び終えた後、履修者が自身の力だけで、関心事にかかわる学術論文を適切に理解できるようになることを目指す。

7

]

科目内容:

まず履修者の関心事を確認して、①と②どちらを学ぶかを決める。

科目

内

容

次に関心事に沿った教科書を読む。①を学ぶ場合、中級以上のマクロ経済学の教科書、または、金融政策の教科書を読む。いっぽう②を学ぶ場合、金融市場や金融機関についての教科書を読む。

できれば、教科書で紹介されている学術論文も読みたいと考えている。

以上の教科書と学術論文は、日本語文献だけでなく英語文献を含む。

方

法

等

方法:

原則として、演習形式で授業を進める。具体的には次の(ア)と(イ)とを繰り返す。

- (ア) 履修者が、教科書や学術論文などを要約し報告する
- (イ) その報告に対して、質疑応答、國方による補足説明をする。

また担当教員が遠隔地にいるため、遠隔授業を予定している。

評価方法及び評価基準:

科目内容・方法等で書いた(P)および(A)への取り組み状況を、100 点満点で点数化する。 そして 60 点未満を F、60 点~69 点を C、70 点~79 点を B、80 点以上を A とする 4 段階で評価する。C 以上の評価に単位を与える。